

平成26年度 全国自治体 ガラスびんリサイクル調査結果報告書

① 自治体調査・回答率	1
② ガラスびん排出・収集頻度	2
③ ガラスびん排出・収集方法	3
④ ガラスびん排出・収集容器	4
⑤ ガラスびん収集・収集形態	5
⑥ ガラスびん収集・運搬方法	6
⑦ 化粧品びん収集状況	7
⑧ びん排出時のラベルの指導状況について	9

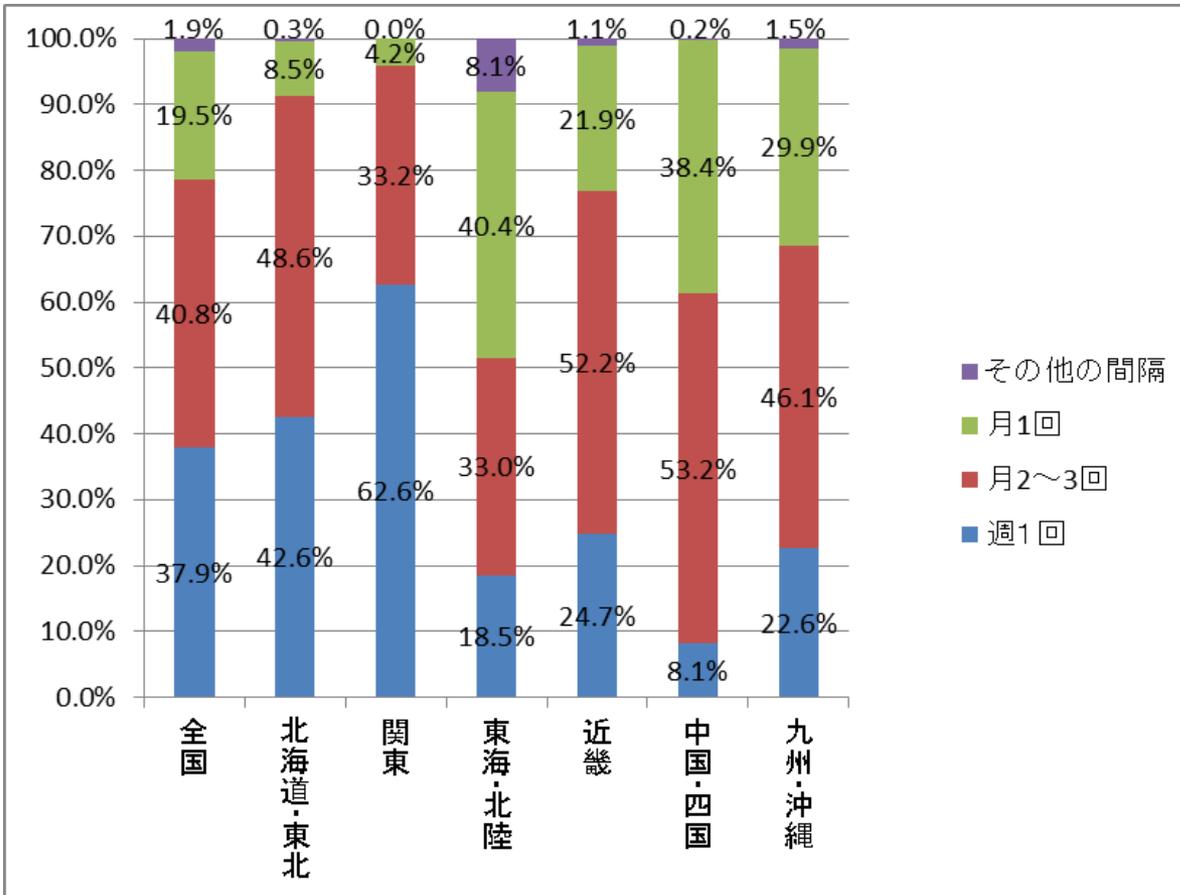
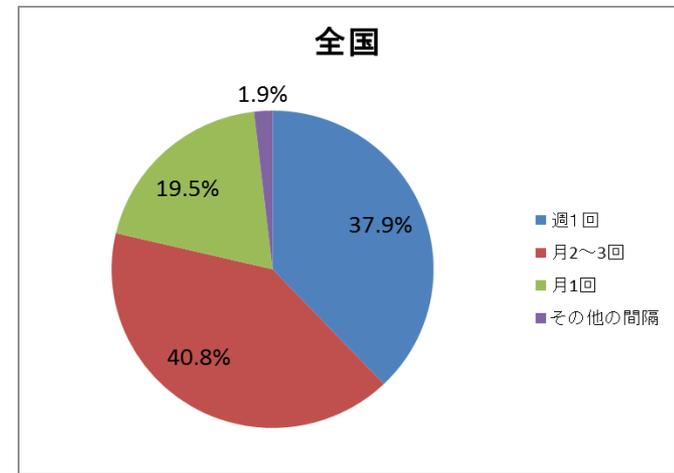
① 自治体調査・回答率 (2015年3月調査)

- 全国1,741自治体に送付し、1,217自治体から回答があった。
- 回答率：69.9%



②ガラスびん排出・収集頻度

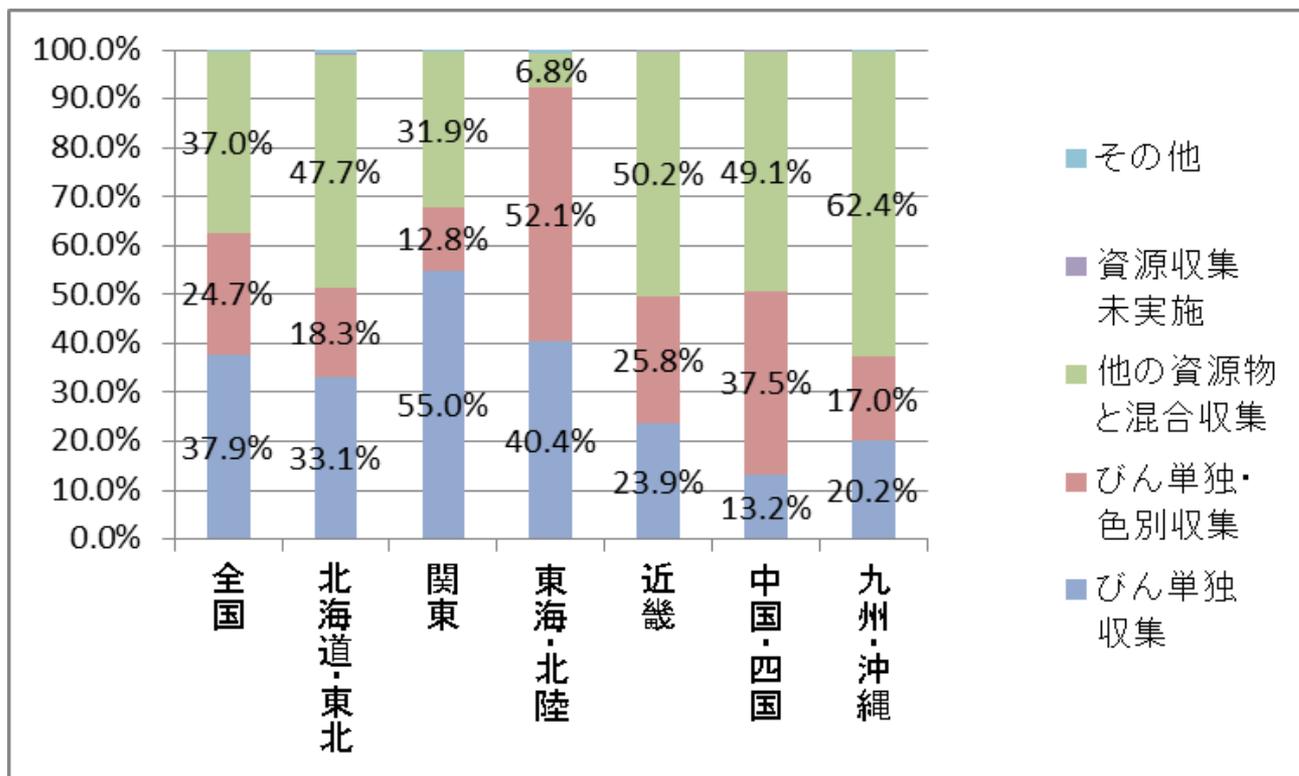
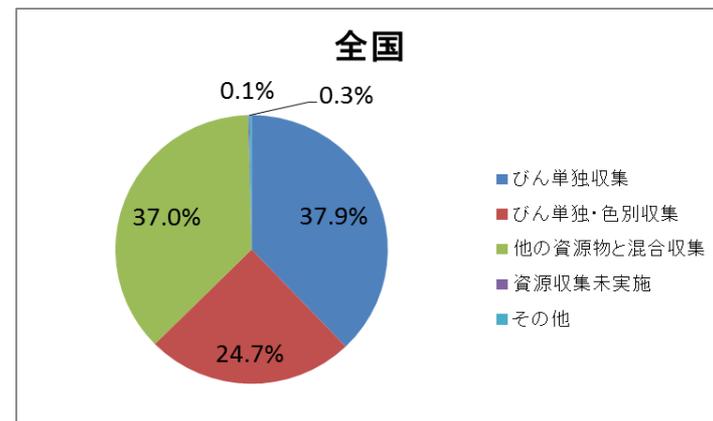
【人口比】	週1回	月2～3回	月1回	その他の間隔
全国	37.9%	40.8%	19.5%	1.9%
北海道・東北	42.6%	48.6%	8.5%	0.3%
関東	62.6%	33.2%	4.2%	0.0%
東海・北陸	18.5%	33.0%	40.4%	8.1%
近畿	24.7%	52.2%	21.9%	1.1%
中国・四国	8.1%	53.2%	38.4%	0.2%
九州・沖縄	22.6%	46.1%	29.9%	1.5%



- 週1回が過半数
関東（特に東京都が多い）
- 月2～3回が過半数
近畿、中国・四国
- 月1回が一番多い
東海・北陸

③ ガラスびん排出・収集方法

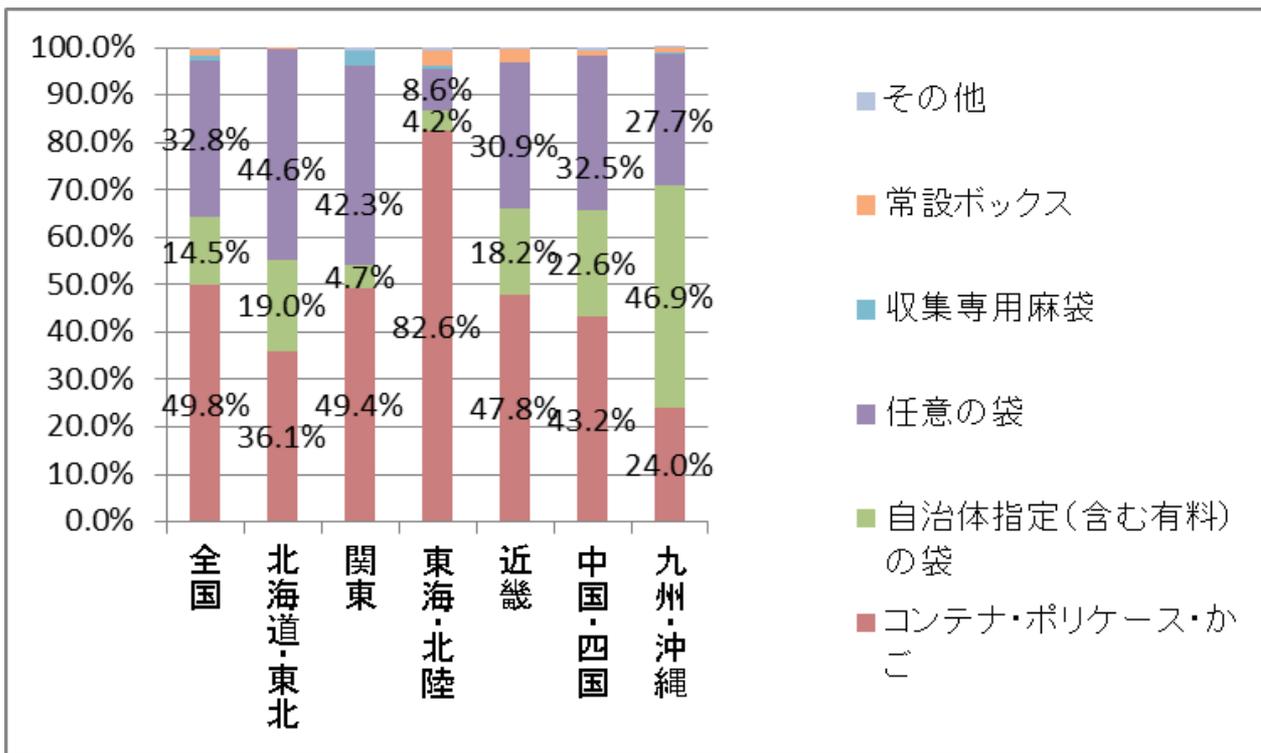
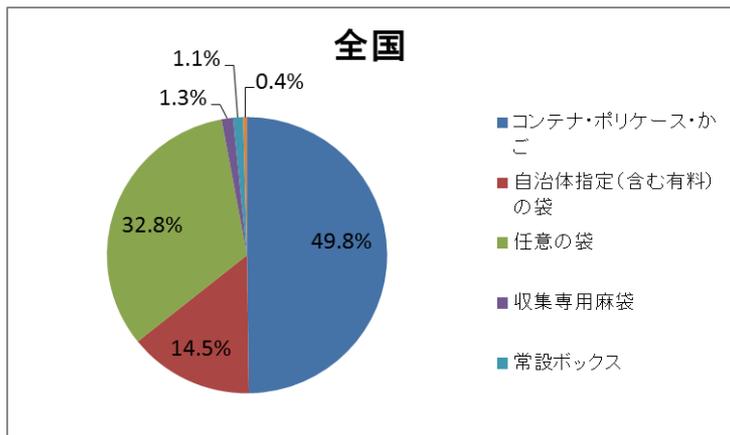
【人口比】	びん単独 収集	びん単独・ 色別収集	他の資源物 と混合収集	資源収集 未実施	その他
全国	37.9%	24.7%	37.0%	0.1%	0.3%
北海道・東北	33.1%	18.3%	47.7%	0.3%	0.6%
関東	55.0%	12.8%	31.9%	0.1%	0.2%
東海・北陸	40.4%	52.1%	6.8%	0.0%	0.7%
近畿	23.9%	25.8%	50.2%	0.1%	0.0%
中国・四国	13.2%	37.5%	49.1%	0.2%	0.0%
九州・沖縄	20.2%	17.0%	62.4%	0.0%	0.4%



- びん単独収集が過半数
関東（特に東京都）
- びん単独・色別収集が過半数
東海・北陸
- 他資源物と混合収集が過半数
近畿、九州・沖縄

④ ガラスびん排出・収集容器

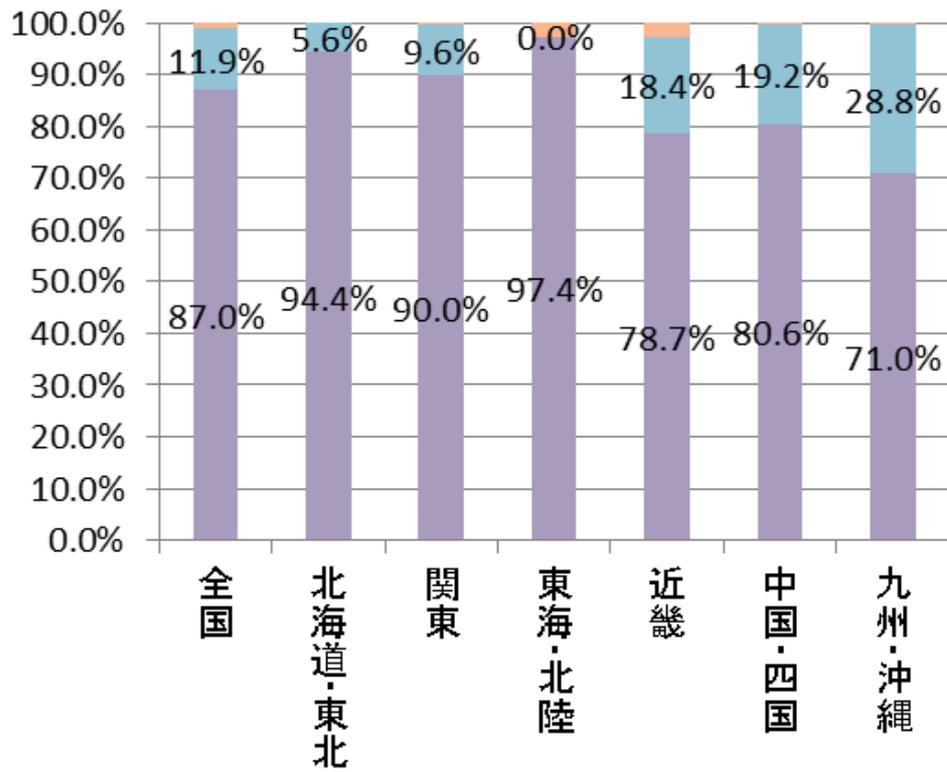
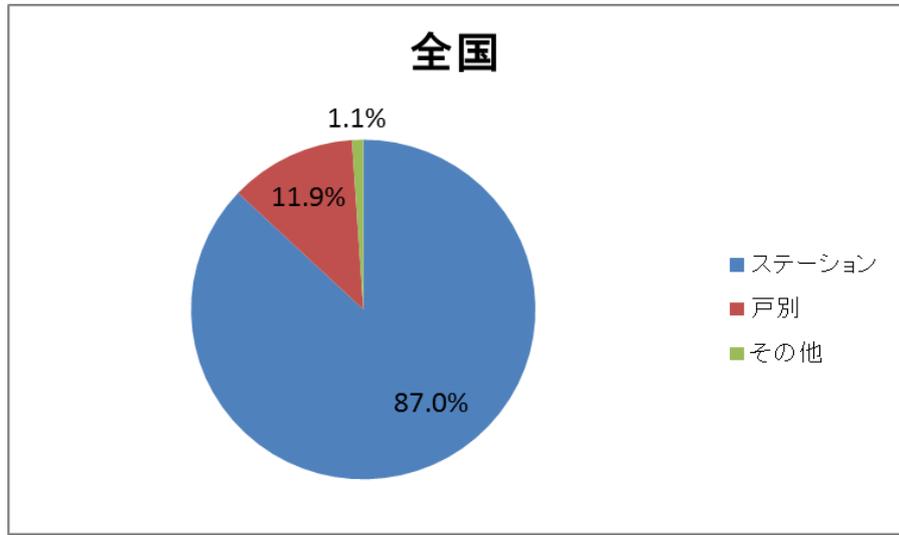
【人口比】	コンテナ・ポリケース・かご	自治体指定(含む有料)の袋	任意の袋	収集専用麻袋	常設ボックス	その他
全国	49.8%	14.5%	32.8%	1.3%	1.1%	0.4%
北海道・東北	36.1%	19.0%	44.6%	0.0%	0.3%	0.0%
関東	49.4%	4.7%	42.3%	3.0%	0.2%	0.5%
東海・北陸	82.6%	4.2%	8.6%	0.8%	2.9%	0.8%
近畿	47.8%	18.2%	30.9%	0.0%	2.8%	0.2%
中国・四国	43.2%	22.6%	32.5%	0.0%	1.0%	0.8%
九州・沖縄	24.0%	46.9%	27.7%	0.5%	0.7%	0.1%



- コンテナ・ポリケース・かごが過半数
- 東海・北陸
- 関東も多い

⑤ ガラスびん収集・収集形態

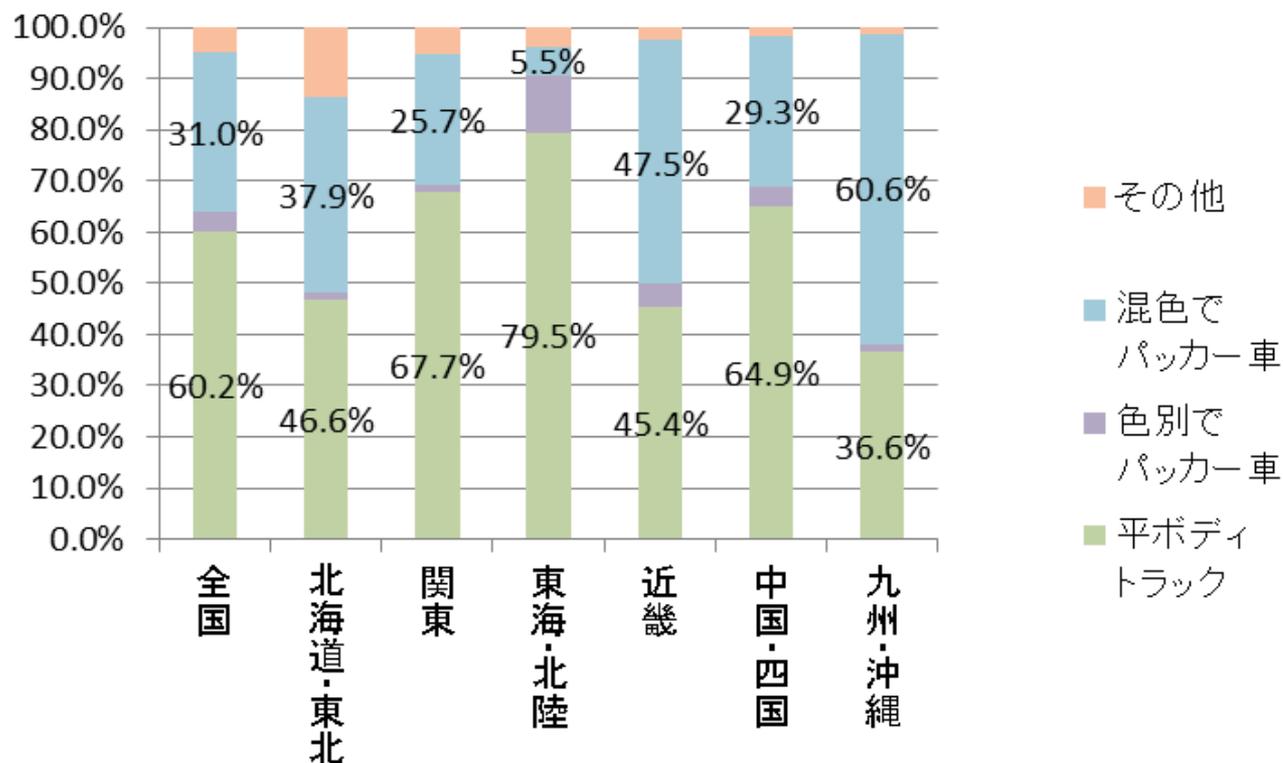
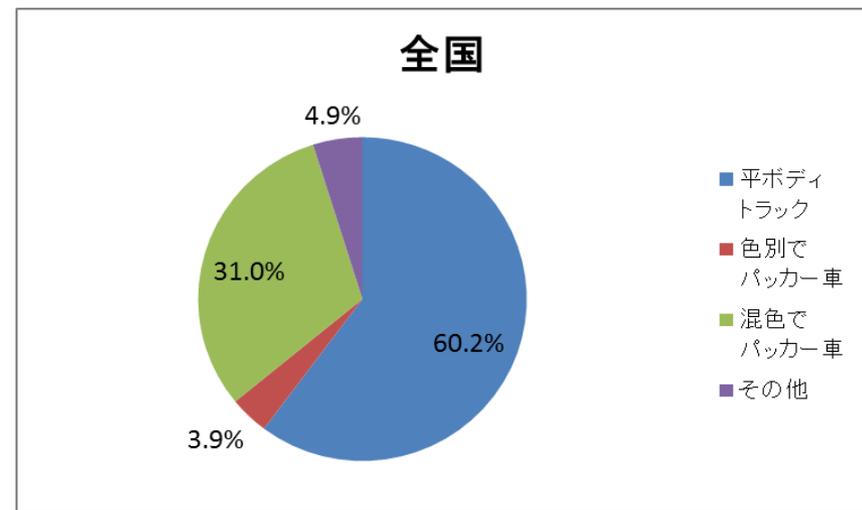
【人口比】	ステーション	戸別	その他
全国	87.0%	11.9%	1.1%
北海道・東北	94.4%	5.6%	0.0%
関東	90.0%	9.6%	0.4%
東海・北陸	97.4%	0.0%	2.6%
近畿	78.7%	18.4%	2.9%
中国・四国	80.6%	19.2%	0.2%
九州・沖縄	71.0%	28.8%	0.2%



- ステーションが圧倒的に多い
- 戸別回収が比較的多いのは九州・沖縄、中国・四国、近畿

⑥ ガラスびん収集・運搬方法

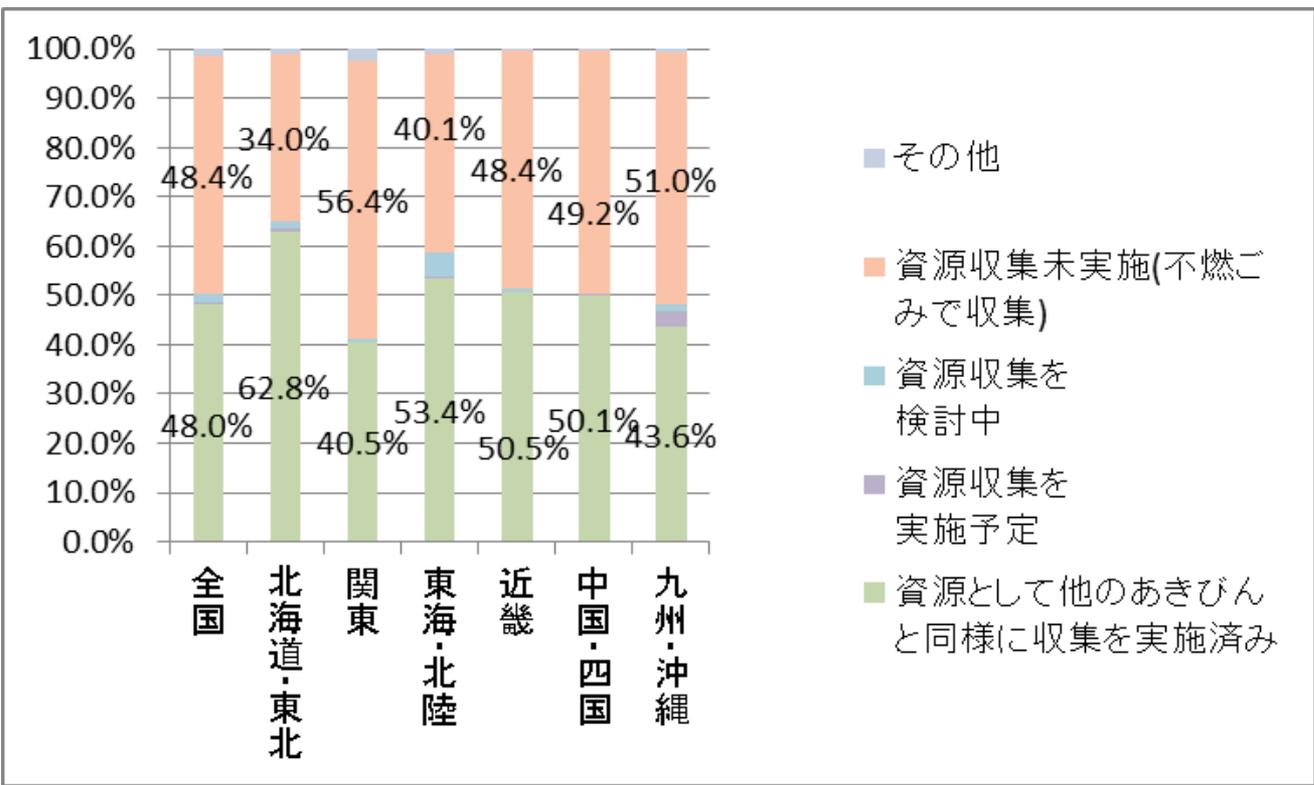
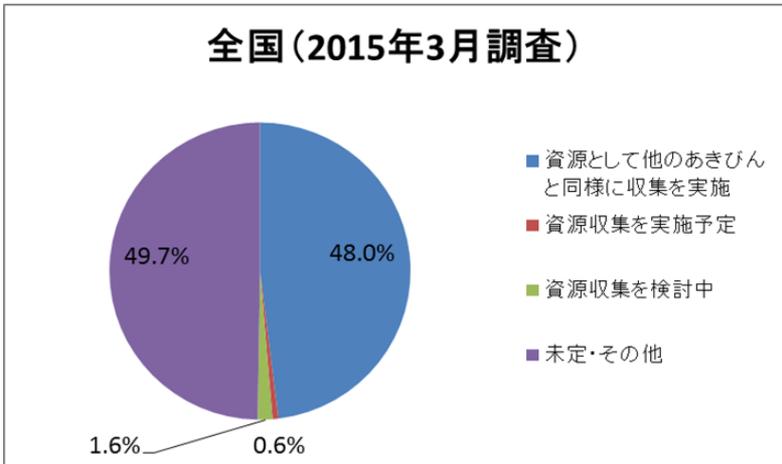
【人口比】	平ボディトラック	色別でパッカー車	混色でパッカー車	その他
全国	60.2%	3.9%	31.0%	4.9%
北海道・東北	46.6%	1.7%	37.9%	13.8%
関東	67.7%	1.4%	25.7%	5.2%
東海・北陸	79.5%	11.2%	5.5%	3.8%
近畿	45.4%	4.6%	47.5%	2.5%
中国・四国	64.9%	4.0%	29.3%	1.7%
九州・沖縄	36.6%	1.6%	60.6%	1.2%



- 平ボディトラックが一番多い
東海・北陸、関東、中国・四国、北海道・東北
- パッカー車が一番多い
九州・沖縄、近畿
- 色別でパッカー車とは
 - ① 同時に3色を積める改造パッカー車
 - ② 一層のパッカー車が各色3回収集

⑦ 化粧品びん収集状況

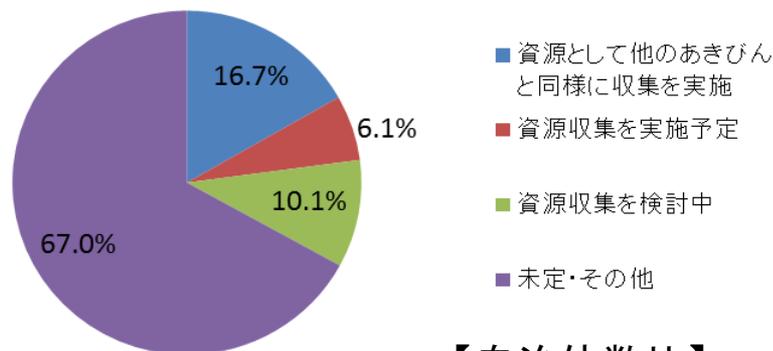
【人口比】	資源として他のあきびんと同様に収集を実施済み	資源収集を実施予定	資源収集を検討中	資源収集未実施(不燃ごみで収集)	その他
全国	48.0%	0.6%	1.6%	48.4%	1.3%
北海道・東北	62.8%	0.9%	1.3%	34.0%	1.0%
関東	40.5%	0.1%	0.6%	56.4%	2.4%
東海・北陸	53.4%	0.3%	5.2%	40.1%	1.0%
近畿	50.5%	0.0%	0.9%	48.4%	0.1%
中国・四国	50.1%	0.3%	0.0%	49.2%	0.4%
九州・沖縄	43.6%	3.4%	1.2%	51.0%	0.8%



- 化粧品びんを資源として収集実施済みが過半数
北海道・東北、東海・北陸、近畿、中国・四国
- 近畿、中国・四国は、今回の調査で初めて50%を超えた

⑦ 化粧品びん収集状況

全国（2008年3月調査）



【自治体数比】

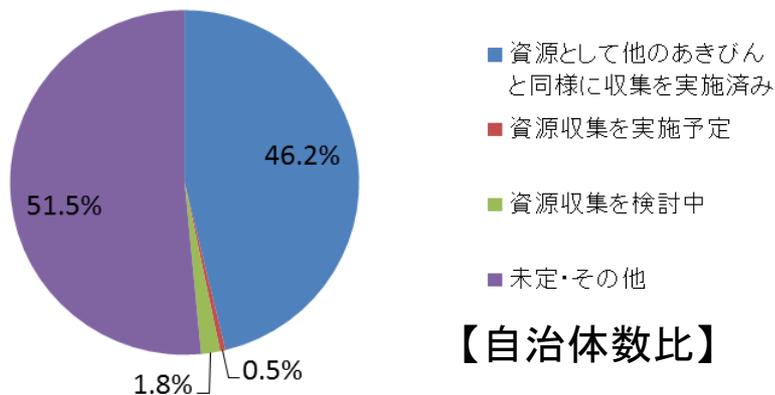
2008年3月

回答数	送付数	回答率
1206	1818	66.3%

2015年3月

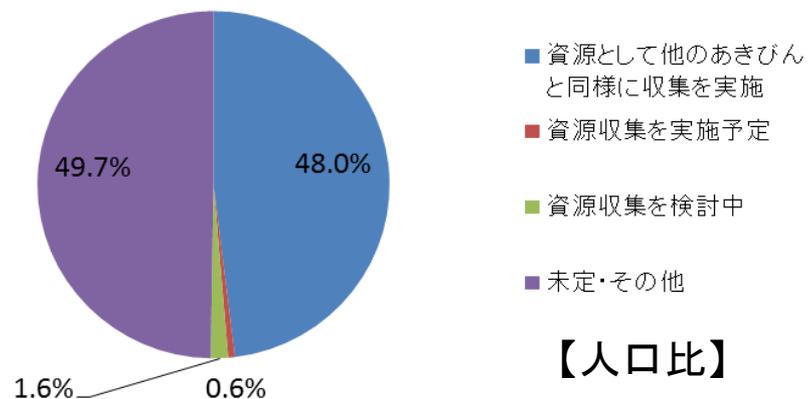
回答数	送付数	回答率
1217	1741	69.9%

全国（2015年3月調査）



【自治体数比】

全国（2015年3月調査）

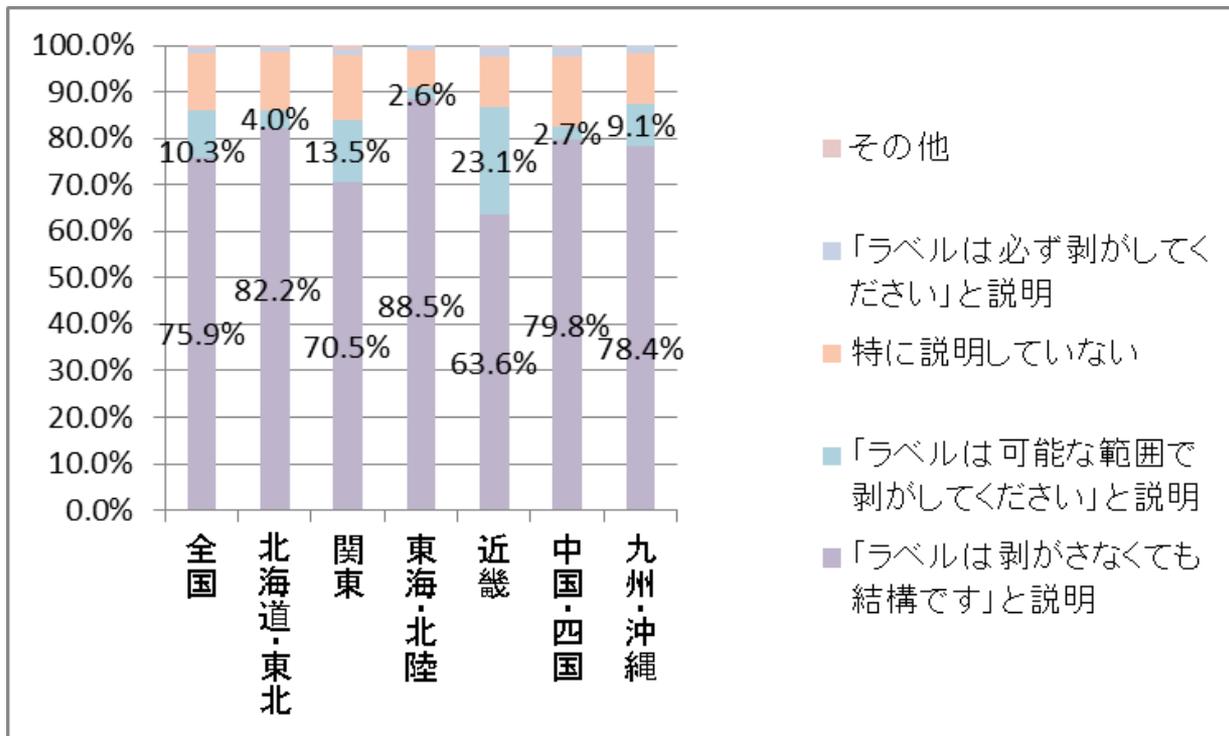
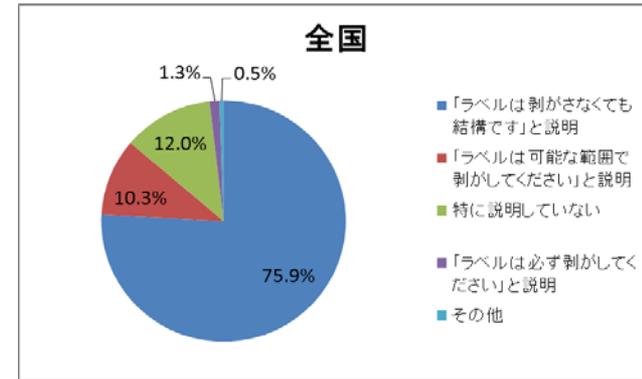


【人口比】

●2008年3月調査時は、自治体数比で実施済みが16.7%だったが、2015年3月調査では46.2%まで上昇している（人口比では48.0%）

⑧ びん排出時のラベルの指導状況

【人口比】	「ラベルは剥がさなくても結構です」と説明	「ラベルは可能な範囲で剥がしてください」と説明	特に説明していない	「ラベルは必ず剥がしてください」と説明	その他
全国	75.9%	10.3%	12.0%	1.3%	0.5%
北海道・東北	82.2%	4.0%	12.5%	0.9%	0.4%
関東	70.5%	13.5%	13.9%	0.9%	1.1%
東海・北陸	88.5%	2.6%	8.0%	0.9%	0.0%
近畿	63.6%	23.1%	10.8%	2.2%	0.3%
中国・四国	79.8%	2.7%	15.0%	2.2%	0.2%
九州・沖縄	78.4%	9.1%	10.7%	1.8%	0.0%



- ほとんどの自治体が、「剥がさなくても結構です」、「可能な範囲で剥がす」と説明している。
- 「必ず剥がす」と説明しているのは55自治体（自治体数比4.6%、人口比1.3%）
- カレット工場における「ラベル剥離」の工程を説明し、「ラベルは無理に剥がさなくても結構です」と市町村民に説明していただけるよう、ご理解とご協力をお願いした。